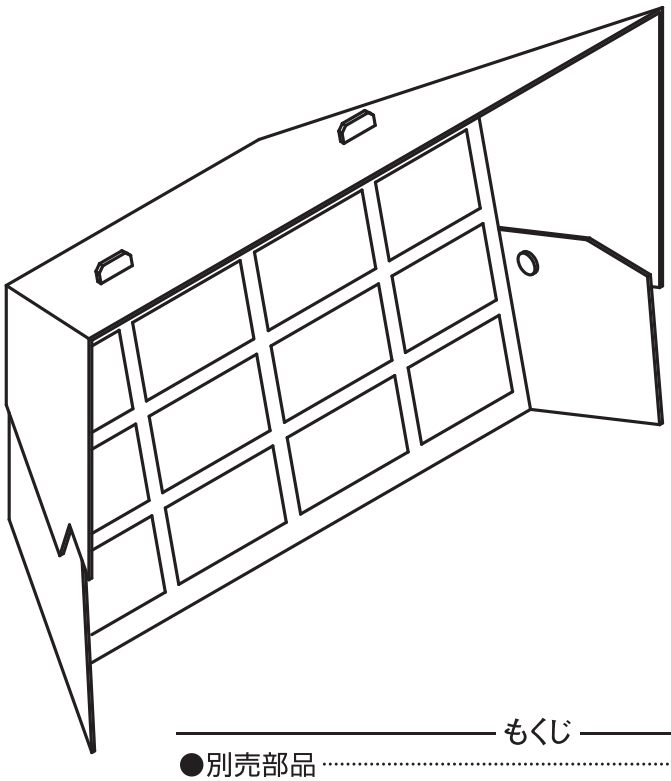
PROXXON

# プロクソン
# スプレーブース
## No.22750
## 取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読み下さい。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管して下さい。



もくじ


●別売部品 …… 4
●スプレーブースの組み立て方 …… 5・6
●フィルターの交換について …… 6
●スプレーブースの使用方法 …… 7
●ダクトホースの取り扱いについて …… 8
●保守と点検／アフターサービス …… 8

**この度は、プロクソン・スプレーブースをお買い上げ頂きありがとうございます。**
**安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。**

## 安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守って下さい。
使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用して下さい。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

## 「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。
なお、 ⚠ 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守って下さい。

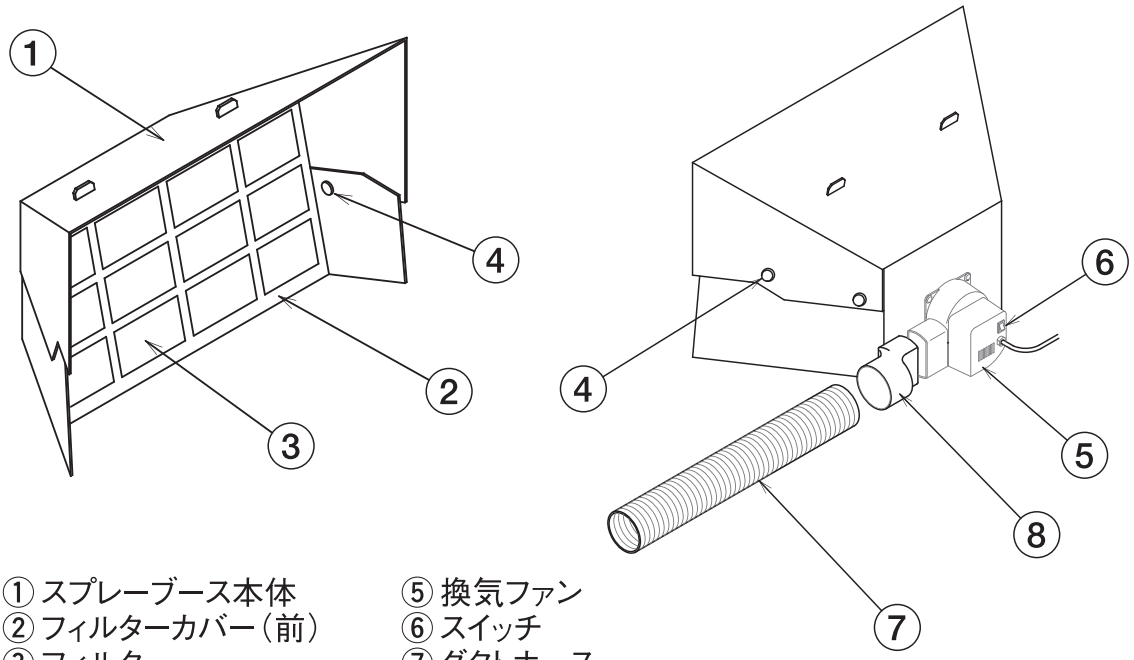
⚠ 警告 :誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 :誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

## ⚠ 警　告

1. **作業場は、いつもきれいに保って下さい。**
2. **作業場の周囲状況も考慮して下さい。**
   ●スプレーブースは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で絶対に使用しないで下さい。
   ●作業場は、十分に明るくして下さい。
   ●可燃性の液体やガスのある所で使用しないで下さい。
   ●感電に注意して下さい。
3. **アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続して下さい。**
4. **使用電源は、銘版に表示してある電圧で使用して下さい。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速になり、故障や事故の原因になります。**
5. **作業中は、手、目や顔をホース、金属部に近付けないで下さい。**
6. **子供を近付けないで下さい。**
7. **使用しない場合は、きちんと保管して下さい。**
   ●乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管して下さい。
8. **指定された用途以外での使用は絶対に行わないで下さい。**
9. **きちんとした服装で作業して下さい。**
   ●だぶついた衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりするおそれがあります。
   ●巻き込み事故の防止の為、手袋等の着用は絶対にしないで下さい。
10. **作業中は保護メガネを使用して下さい。揮発性の塗料を使用する場合は、防塵マスクを使用して下さい。**
11. **コードを乱暴に扱わないで下さい。**
    ●コードを引っ張ってコンセントから抜かないで下さい。
12. **無理な姿勢で作業をしないで下さい。**
13. **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から、抜いて下さい。**
    ●使用しない場合、または修理する場合。
    ●エアーブラシ、アクセサリー等の付属品を交換する場合。
14. **プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れている（OFF）事を確認して下さい。**
15. **屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外使用に合った延長コードを使用して下さい。**
16. **指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用して下さい。それ以外の物を使用すると、事故やけがの原因になります。**
17. **誤って落としたり、ぶつけたときは、本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認して下さい。そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合はメーカーに修理（有償）の依頼をして下さい。**
18. **修理は必ず弊社までお申し付け下さい。**

## ■各部の名称




① スプレーブース本体
② フィルターカバー（前）
③ フィルター
④ ピン
⑤ 換気ファン
⑥ スイッチ
⑦ ダクトホース
⑧ ホースジョイント

## ■仕　様

| | |
|---|---|
| 電　　源 | AC100V・50/60Hz |
| 消 費 電 力 | 18W |
| 本 体 寸 法 | 横590×奥行375×高さ370（mm）（換気ファン部含む） |
| ダクトの長さ | 1.5m（延長時） |

## ■付属品

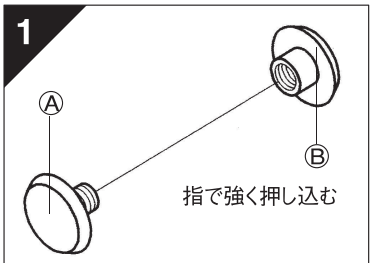
- スプレーブース本体　1コ
- 換気ファン　1コ
- ダクトホース　1本
- 専用フィルター　3枚
- ピン　10組
- ホースジョイント　1コ

## 別売部品

| | |
|---|---|
| No.22752 | スプレーブース交換用本体（ファン、ダクトなし） |
| No.22754 | スプレーブース交換用フィルター |
| No.22756 | スプレーブース延長用ダクトホース（1.5m） |
| No.22757 | スプレーブース延長用ダクトホース（4m） |

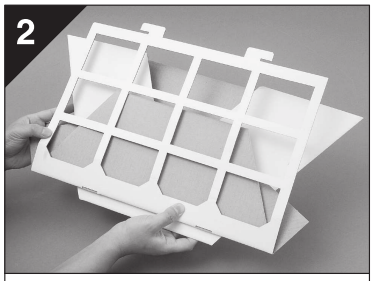
## ■スプレーブースの組み立て方

**1**



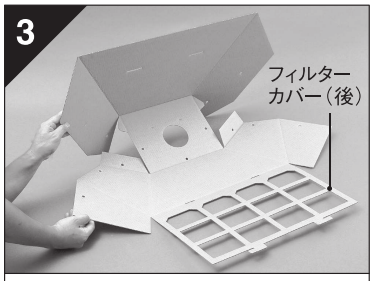

ピンの使い方
付属のピンは指で強く押し込むと、両側のピンが互いにはめ合い、抜けなくなりますが、片方（Ⓑ側）に溝がありますので、マイナスドライバー等で緩めると、はずれます。

**2**



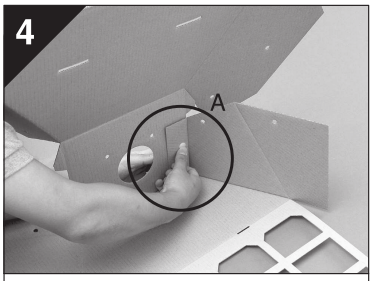
折りたたまれた、スプレーブース本体を、箱から取り出します。

**3**



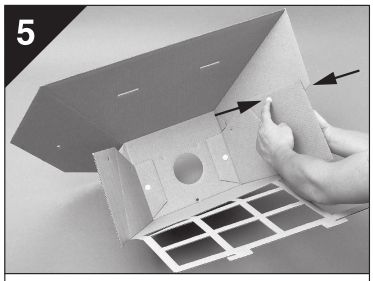

フィルターカバー（後）の部分が折れないように、スプレーブース本体を広げていきます。

**4**



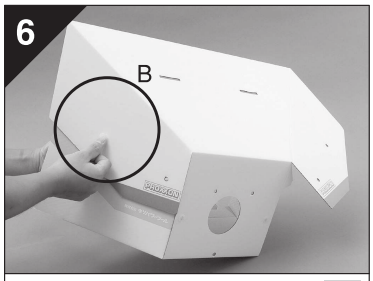

①で説明しましたピンを使用して、写真のⒶより後ろ側2箇所を固定します。

**5**



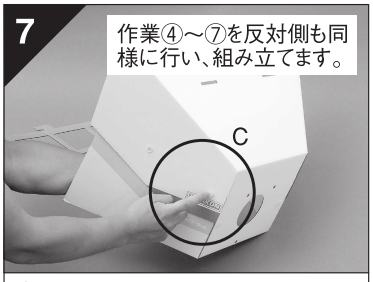
スプレーブース本体の外側と内側の穴位置を合わせます。

**6**




Ⓑの箇所にピンを差し込み軽く 仮止め します。

**7**

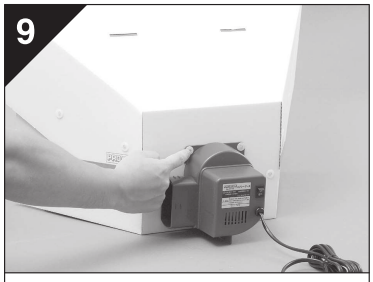



Ⓒの箇所の外側と内側の穴を合わせながら、ピンを通して、仮止め します。ⒷとⒸの箇所が仮止めできましたら、しっかりと固定します。

**8**

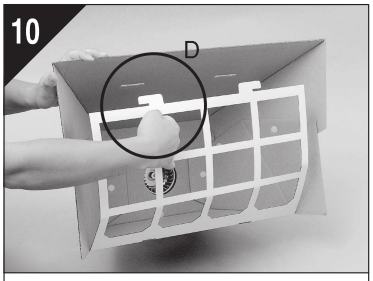
スプレーブース本体後側の穴位置と換気ファンの穴位置を合わせます。換気ファンは、上側に穴が二つ位置するように取り付けます。

**9**



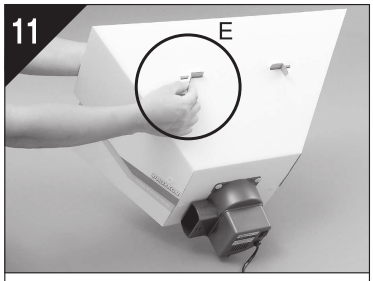
スプレーブース本体と換気ファンを挟み込むように、3箇所の穴にピンを通し、一旦仮止めしてから、しっかりと固定します。

**10**



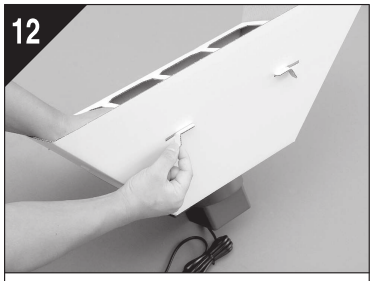

スプレーブース本体のフィルターカバー（後）の爪Ⓓ付近を持って、軽く引っ張りながら起こします。

**11**



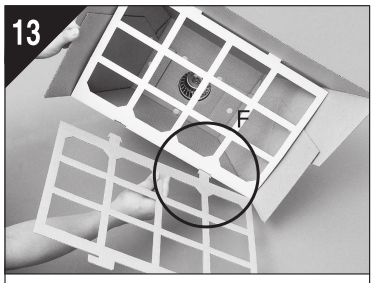

2本の爪Ⓓをスプレーブース本体の上部、爪穴Ⓔに差し込みます。フィルターカバー（後）を少し膨らませながら、1本ずつ入れます。

**12**



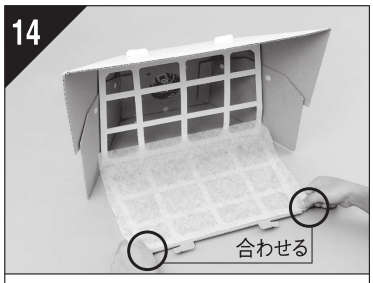
差し込んだ爪を後ろ方向に折って、抜け止めします。

13



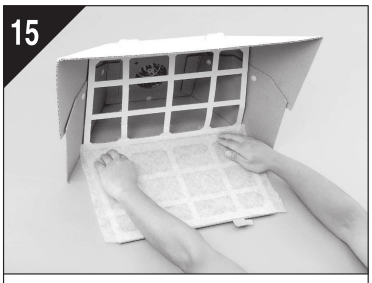

フィルターカバー（前）の爪Ⓕ2本をスプレーブース本体の下部に差し込んで取り付けます。

14



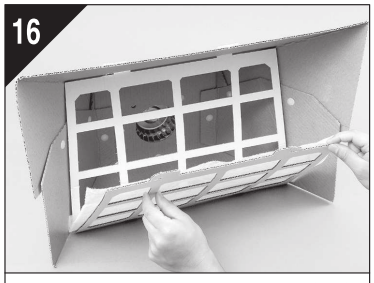

フィルターカバー（前）の上に、フィルターを上写真のように置きます。その際、フィルターカバーとフィルターの端を合わせておきます。

15



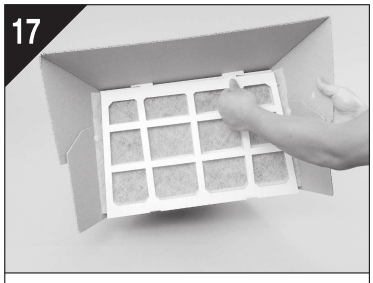
フィルターの反対側の端をフィルターカバー（前）の大きさに折り目をあらかじめ上写真のようにつけておきます。

16



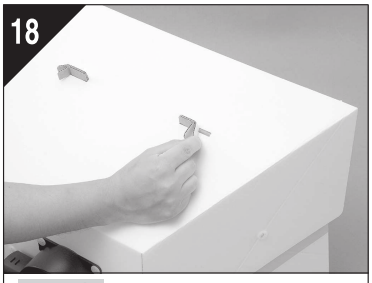
フィルターとフィルターカバー（前）の端を同時に持ち上げて、フィルターカバー前後で挟みます。

17



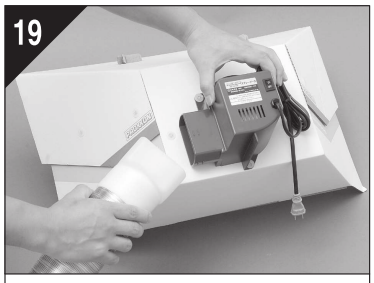
フィルターカバー（前）の爪2本を 作業⑪ 同様に、爪穴に差し込みます。

18



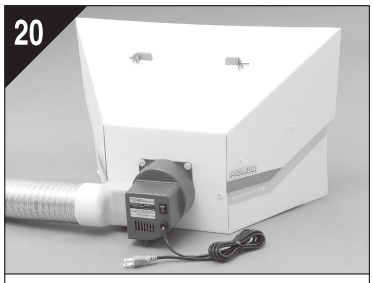
作業⑫ 同様、差し込んだ爪を前方向に折って、抜け止めします。

19



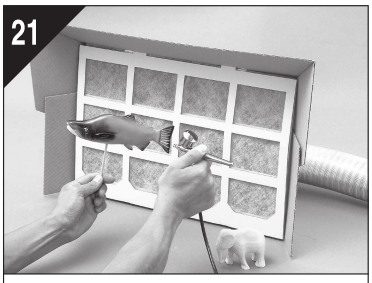
換気ファンの換気口にダクトホースを取り付けます。

20



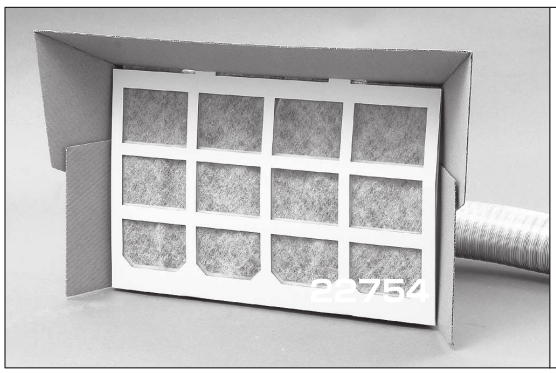
各部がしっかりと固定されているかを確認します。

21



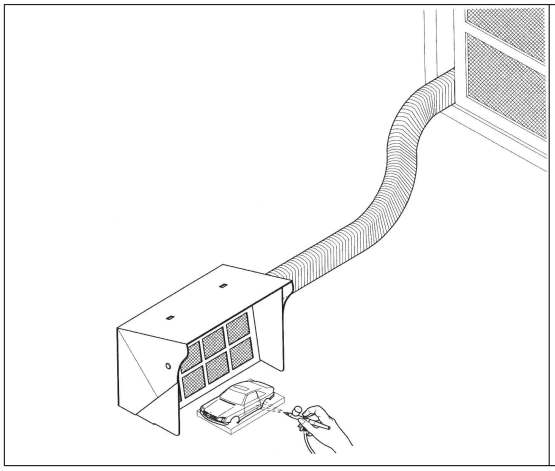
スプレーブース本体の中央付近で吹き付け塗装等の作業を行ってください。

## ■フィルターの交換について



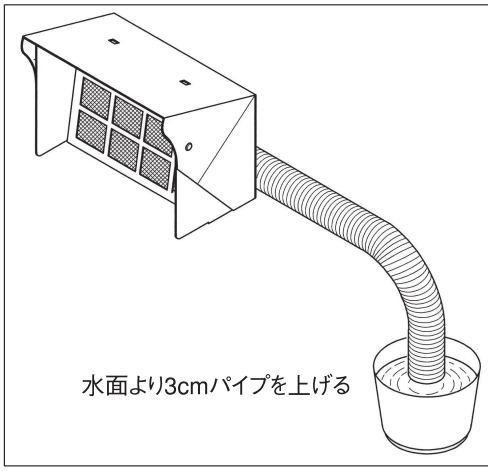
フィルターの交換は、作業⑭～⑱と同様に行います。
**No.22754** スプレーブース交換用フィルター をお求めください。
又、スプレーブース本体が汚れた場合は、**No.22752** スプレーブース交換用本体 をお求めください。換気ファンやダクトはそのまま、ご使用になれます。

## ■スプレーブースの使用方法



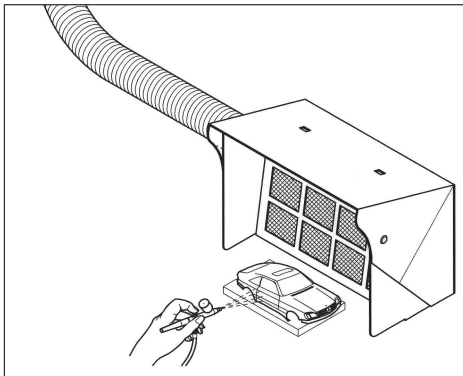
ダクトホースの先端を窓の外へ出して異臭を外に逃がします。

又は



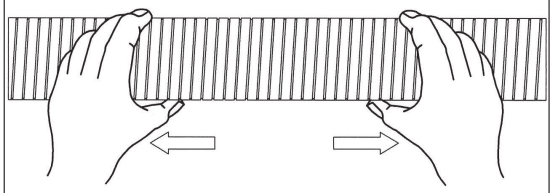
水面より3cmパイプを上げる

ダクトホースの先端を水が半分位溜まったバケツなどに向けます。
その際ダクトホースの先端を水にはつけないでください。
水面より3cm程上げてください。
水の中にホースの先端を入れると空気が出なくなります。



すべての準備が整いましたら、エアブラシやスプレー塗料などで塗装することができます。
換気ファンの後部スイッチをONにしてファンを回してください。
換気ファンを回さずに、スプレーボックスとしても使用していただけます。
スプレーボックスとして使用する場合は、スプレーブース本体の換気口をテープなどでふさいでください。

## ■ダクトホースの取り扱いについて



**⚠ 注 意** ダクトホースを無理に引っ張ったり、曲げたりすると、割れる可能性があります。

換気ファンにダクトホースを差し込んで、ホースの先端を自由な方向に曲げてください。

**⚠ 注 意** ダクトホースの両端部は鋭利になっていますので取扱には注意して下さい。

更に長いダクトホースが必要な場合は
**No.22757** スプレーブース延長用ダクトホース（4m）
をお求めください。
ダクトホース長さは自由に切断できます。

## 保 守 と 点 検

●使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認しておいて下さい。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼して下さい。
（有償修理）
●本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにして下さい。
●本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないで下さい。
また、絶対に揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないで下さい。
変形、変色の原因となります。
●保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにして下さい。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管して下さい。

## アフターサービス

● 保証について
保証期間（6ヵ月）中の故障につきましては、無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください
（詳しくは「保証書」裏面をご覧ください。）
● 万一故障が発生した場合
故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡ください。

### アフターサービス係

受付時間　月～金（祝日除く）9:00～12:00・13:00～17:00

**直通ダイヤル　06−6693−5353**

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。尚、送料はお客様のご負担となります。

〒545−0021　大阪市阿倍野区阪南町7丁目1−8
株式会社キソパワーツール　アフターサービス係

● 補修用部品の保有期間について
この商品の補修用性能部品（商品の特性を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、3年間保有しております。


製造元 株式会社キソパワーツール
●商品に関するお問い合わせは
株式会社 キソパワーツール　アフターサービス係
〒545-0021　大阪市阿倍野区阪南町7丁目1−8
TEL:06-6693-5353　FAX:06-6693-5355
受付時間　月～金（祝日を除く）9:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00
http://www.kiso-proxxon.co.jp/


※改良のため予告なく仕様、使用方法を変更する場合があります。